

龍村 和子 講演会

高次元のインスピレーションで生きる

日時：2015年6月20日(土) 14:00~16:00 (受付 13:00~)

場所：きゅりあん (品川区立総合区民会館 7階)

東京都品川区東大井 5-18-1

*衆議院第一議員会館から変更

JR 京浜東北線・東急大井町線・りんかい線 大井町駅より徒歩1分

講師：龍村 和子 氏

ガイアホリスティック 創設者、世界孤児基金 役員、
日本文化海外紹介者、Dr.Kazuko 遠赤外線温熱器 発明者、
沖ヨガ真気光療法 教師、日本の鍼・瞑想指導、ニューヨーク在住



参加費：3,000 円 (下記へ、お申込みの上、お振込下さい。 ガイアホリスティック基金への寄附となります)

【予約申込み】 fm8angle88@gmail.com (水木)

TEL&FAX: 045-567-8369 (北澤)

【お振込先】 ゆうちょ銀行 記号店番 10070 (有楽町交通会館内)

普通 36467531 トクヒ)ガイアホリスティック

主催：特定非営利活動法人 ガイアホリスティック

<http://www.gaiaholistic.jp>

後援：特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (IRI)

<http://www.a-iri.org/iri-jp>

高次元とは何でしょうか？ 私たち人間は、唯一考える動物といわれています。すべての動物にある直感以外に、人間はとても深く考えます。朝起きたときから夜寝るまで頭を使って考えています。それは人間が3次元の動物であるからです。

3次元ということは、360度の周りと上下の世界です。そして目に見える世界、納得できる世界、説明のできる論理にあった範囲のある世界のことを言います。高次元の世界とは、その3次元の世界からはみ出した全ての世界のことです。

ある人は自分の目で見えないものは存在しない、在り得ない、信用しないとおっしゃいます。では3次元以外の世界、高次元は本当にあるのでしょうか？無いのでしょうか？高次元は確かに在るのです。そして高次元は、その深さによって4次元、5次元、6次元、7次元、8次元、そして9次元まであるようです。高次元のことは心の内部の目で見えませんが、そして過去も未来もありません。今、たった今一瞬のことです。この高次元に生きることができるのです。方法があるのです。高次元の世界は3次元から見る(考える)と奇跡ばかりです。「こんなことが?!」あり得ないことばかりです。3次元では説明できないことばかりです。

私は、このことがちょうど27年前に1988年にわかりました。それ以来ずっとそのように生きています。皆様にシェアさせていただきたいと思っています。皆様と分かち合いたいと思います。

【プロフィール】 京都の由緒ある絹織物の家元に生まれる。東京桐朋学園音楽大学卒業後、ボストン交響楽団の後援によりピアニストとして1961年渡米。ボストン大学、ニューヨーク州立大学で学ぶ。ニューヨーク州立大学と教育国際アカデミーにて東洋医学博士の資格を取得。1968年から1992年まで東洋と西洋の文化交流促進に寄与。1970年代から1980年代にかけて、世界140カ国以上を包括し毎年2000公演を制作し監修する著名な国際興行主として活躍。1972年に失われたチベット民族オペラを探すためにダラムサラに出かけ、そこからダライ・ラマ14世との一生の親交が始まり、テンジン・ヤンチェンと法名が与えられる。1974年に西洋にチベット民族オペラを紹介するためのツアーを設立。日本の歌舞伎や文楽劇場、能劇場、中国のオペラ、ウィーンオペラ、メトロポリタンオペラ、ニューヨーク・フィルハーモニック・オーケストラ等の文化活動を世界に紹介。慈善事業の分野では、ビーコン劇場救済、ボート難民、地震、津波等の天災被害者、ホームレス、アフリカのエイズの子供達救済、援助活動、世界中の各地孤児院の支援に国際孤児基金の重要な役員として長年貢献している。特にチベット人民と子供達のために献身的に活動し、ヒマラヤの奥地のマンジュシュリ孤児院の建設を行い、色々な面で携わっている。現在、キューバ、メキシコ、ペルー等の国でも奉仕活動をし、著書、講演、統合医療分野でも世界中で活躍。今年2月、長年の慈善事業が評され、ニューヨーク市より感謝状、国際孤児支援団体ルースファンデーションよりヒューマニタリアン賞を受賞。